

| 記 者 提 供 資 料                                           |
|-------------------------------------------------------|
| 2026年（令和8年）7月29日                                      |
| 福祉局あかし保健所<br>相談支援課（担当：山野・河野）<br>078-918-5669（内線：8046） |

## 「こどもの SOS 大人ができること～こどもの声から考える～」を開催します

全国的に、こども・若者の自殺が増加傾向にあり社会問題となっており、本市では、「こどもの SOS」について、教育委員会と協同した取り組みをしています。

教育委員会主催の2026年7月31日に開催する「明石こどもサミット」では、市内の小中学校の代表が集まって、「こころの SOS を話せていますか？」をテーマに話し合う機会を設け、翌日8月1日に、こどもにかかわる大人（保護者等）に向けて、明石こどもサミットでの様子を踏まえて、こどもの SOS について、一緒に考える機会とする講演会を下記のとおり開催します。

### 記

- 1 日 時 2026 年8月1日(土)  
10:00 から 11:30(受付9:30から)
- 2 場 所 アスパア明石北館7階・学習室 704  
(明石市東仲ノ町6番1号)
- 3 講 師 講師：中央大学人文学研究所客員研究員  
高橋 聡美先生
- 4 対 象 小学生から高校生のお子さまがいる保護者の方  
子どもに携わる関係機関の方
- 5 定 員 80人(先着順)

以上

こどもとの向き合い方を学べる

# こどもの SOS 大人ができること

## こどもの声から考える

明石こどもサミット 2026 年に参加したこどもの様子から、  
大人がこどもの気持ちを“受けとめ、寄り添い、声かけするの”と一緒に考えます。

日時

2026 年 8 月 1 日 (土)  
10:00~11:30

場所

ウィズあかし (アスパシア明石北館 7 階)  
(明石市東仲ノ町 6 番 1 号)

※ 講演開始までに警報等が発表されている場合は中止いたします。

講師紹介

高橋 聡美

(中央大学人文科学研究所客員研究員/看護師)



自衛隊中央病院高等看護学院を卒業後、精神科・心療内科で看護師として働く。看護学校の教員をしながら大学を卒業。

2003 年から 2 年間、スウェーデンで精神医療福祉および教育の調査をし、東北大学大学院医学系研究科で博士(医学)を取得。

2006 年より自死遺族支援など自殺予防活動を開始。児童生徒・教員・保護者向けの SOS の出し方・受け止め方の講演を全国で行っている。

対象

- ・小学生から高校生のお子さまがいる保護者の方
- ・こどもに携わる関係機関の方

定員

80人 (先着順)

お問い合わせ

あかし保健所 相談支援課

TEL

078-918-5669

FAX

078-918-5440